

安全運転 2025

No. 635

発行所・発行人 岡山県安全運転管理者協議会連合会
岡山県運行管理者協議会連合会

〒709-2192 岡山市北区御津中山444-3
岡山県運転免許センター 安全運転学校内 TEL (086) 724-4363
定価1部77円(但し、会員の購読料は、会費に含めて徴収)

年末・年始の

交通事故防止県民運動

飲んだら乗るな！
後悔先に立たず！



運動期間
令和7年
12月1日(月)
↓
令和8年
1月7日(水)

スローガン 新年へ 無事故のタスキ つなごうよ

重点

- ① 飲酒運転の根絶
- ② 夕暮れ時・夜間等における交通事故防止とスピードダウンの励行
- ③ 信号機のない横断歩道における歩行者優先等の徹底
- ④ 自転車の交通ルールを理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進

年末
年始の

交通事故防止県民運動



入ろう
自転車
保険



かぶろう
自転車
ヘルメット

重点 1

飲酒運転の根絶

- ◆ 飲酒運転は、4(し)ない、3(さ)せない!
みんなで飲酒運転を根絶しましょう。



しない

4

- ① 酒を飲んだら運転しない。
- ② 運転するなら酒は飲まない。
- ③ 酒を飲んだ人の車に同乗しない。
- ④ 使用者は、従業員に飲酒運転を命じたり、認めたりしない。

させない

3

- ① 酒を飲んだ人には、車を運転させない。
- ② 酒を飲んだ人には、車を貸さない。
- ③ 運転する人には、酒はすすめない。

- ◆ 「ハンドルキーパー運動」を実践しましょう。
- ◆ 令和6年11月1日から道路交通法の一部が改正され、自転車の「酒気帯び運転等」の罰則が整備されました。

重点 2

夕暮れ時・夜間等における交通事故防止とスピードダウンの励行

- ◆ 自転車や自動車は早めにライトをつけましょう。
- ◆ 対向車や先行車がいけないときは、自動車のライトはハイビームにして、状況に応じてこまめに切り替えましょう。
- ◆ 歩行者や自転車は、明るい目立つ色の衣服で、夜光反射材やLEDライトを身につけましょう。
- ◆ スピードを落とすことで、事故を未然に防ぎ、事故に遭ったときの被害を軽減することができます。
- ◆ 危険が発生した場合でも、安全に停止できるよう、道路状況に応じた速度で運転しましょう。
- ◆ カーブの手前では、十分に速度を落としましょう。



重点 3

信号機のない横断歩道における歩行者優先等の徹底

- ◆ 運転者は次のことを守りましょう。

- 横断歩道を渡ろうとしている歩行者がいるときは、自動車は一時停止しなければなりません。
- 道路標識や予告標識(ダイヤモンド)に注目して走行しましょう。

- ◆ 歩行者は次のことを守りましょう。

- 横断歩道を利用し、信号を守りましょう。
- 自動車にアイコンタクトを送る、手を上げるなど、渡ろうとする気持ちを明確に伝えましょう。



しっかり手を上げて
左右確認も忘れずに!

重点 4

自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進

- ◆ 令和8年4月1日から自転車にも交通反則通告制度が導入されます。自転車の交通ルールを今一度確認し、しっかり守りましょう。
- ◆ 自転車を含め、運転中にスマートフォンや携帯電話を手に持った通話や画面注視といった「ながら」運転をしてはいけません。
- ◆ 「ながら」運転は重大な事故の原因となるためやめましょう。
- ◆ 自分の身を守るため、ヘルメットを確実に着用しましょう。
- ◆ 万が一自転車事故を起こしたときに備え、損害賠償責任保険等に加入しましょう。
- ◆ 令和6年11月1日から自転車の運行中における携帯電話使用等のいわゆる「ながら運転」の罰則規定が整備されました。



あがな 贖いの日々

運転者の責任

建設業 (50代)

私は現在、市原刑務所で服役しています。私の犯した交通犯罪により二人の尊い命を奪い、二人に重傷を負わせてしまったからです。

寒さが身に染みてくる時期でした。私は忙しい日常の合間の週末に登山に行くため、深夜の高速道路をオートクルーズコントロールにセッティング、車を走らせていました。私の車は運転補助装置が付いていて、レーンキープ機能も備えていました。交通量が少ない深夜の高速道路の運転は、退屈に感じるものでした。私はダッシュボードに取り付けられたタブレットで録画したテレビ番組を再生し、視界の片隅にその映像を捉えながら運転していたのです。

変わり映えのない高速道路を走り続けていた時、「カシヤン」という、乾いた小さな音を聞きました。なんの音かは私には判断できませんでしたが、ミラーや左右の窓越しに周囲を確認しましたが、特に変わった様子はありませんでした。その音を聞いた時と前後して、タブレットの操作に気を取られていた時に「ピピピ」という警告音が鳴り、車体が車

線を逸脱しようとしていることに気付き、咄嗟にハンドルを切ったことを後から思い出すことになります。

この時点で私は事故が発生していたことを知りませんでした。4名を乗せた乗用車がガードレールに激突し、2人が死亡、2人が重傷を負う、重大な交通事故が発生していたのです。

私の車と被害車両は接触が無く、私自身も被害車両を認識していなかったことから、私が事故の原因となっていると判断され逮捕されたのは、事故発生から8ヶ月経過後からの事です。起訴後に証拠資料が開示され、私の持っている記憶との照合から、私がタブレットを操作して、それに気を取られて咄嗟にハンドルを切ったことにより、被害車両が自車との衝突を避けようとしたことが、事故の原因となっている認識に至りました。

これまで私は、もし自分が事故の原因になっているのだとしたら、どのようにに責任を取ったら良いのだろうかと思ひ続けていて、命には償わなければならないのではないかと

と考えるようになっていました。今思えばノイローゼ状態だったのかもかもしれません。

私は逮捕されたことによって、今まで築いてきた仕事と社会的地位と信用を失いました。私が事故原因になっていると認識してから、謝罪の手紙を書きましたが、被害者の方の連絡先を知ることが出来なかった為代理人弁護士を通じて、謝罪の申し入れを行いました。しかし、申し入れは拒否され、手紙を受け取ってもらうこともありませんでした。

被害者ご遺族への謝罪は法廷の中で二度行っただけで現在に至っています。判決は、過失運転致死傷罪、禁錮2年の実刑が言い渡されました。刑務所に収監されてから、自分の犯した罪をどのように償っていくべきか、ずっと考えていますが、明確な答えは見つけることが出来ていません。しかし、償いの第一歩は自分の犯した罪と向き合い、根本原因の究明をすることだと思っています。

根本原因は私の内面にあり、交通ルールを軽視し、起こりうる結果の重大性を想像することができなかったこと。車の運転補助装置を過信して、タブレットを操作したこと。そして、自分だけは大丈夫といった偏った考え方をもち、慢心の気持ちが強くなっていたことが挙げられ、これらは自分の生活環境や生活習慣が大きく関わっていると考えています。今回の悲惨な交通事故は、全て

私が運転者としての責任を怠ったことにあり、起こるべくして起きた犯罪なのです。私が運転者としての責任を全うしてさえいれば、2人の夢と希望に満ちた尊い命を突然奪うことはなかったのです。

そして、この事件は被害者の方と関わりのあった多くの人を傷付けてしまっただけでなく、私自身の家族や仕事の関係者にも大きな影響を及ぼしてしまいました。

私の償いは始まったばかりです。一生を掛けて、自分の罪と向き合っていかなければなりません。

(注) 一般財団法人

東京都交通安全協会発行

「贖いの日々」

― 交通事故の悲劇を繰り返さないために ― から転載
無断転載を禁止します。

交通事故受刑者の手記

あがな
贖いの日々

YouTubeでも
配信しています

(作成者: 東京都交通安全協会)



●(参考) 令和7年6月1日から懲役・禁錮が廃止され拘禁刑が創設されました。



危険予知訓練を実施しよう

交通場面のイラストに基づいて、いくつかの危険を指摘してみましょう。

夜間、信号機のない交差点の右折時の注意点



★状況

- ・あなたは夜間、急いで帰宅中、通り慣れた信号機のない交差点を右折しようとしています。
- ・対向の自転車がまだ遠いと感じて、あなたは右折しようとしています。右折する先には、横断歩道があります。

Q1 どのような危険がありますか?

Q2 どのような運転をしますか?

※解答は6ページに掲載します。

安全運転・運行管理者選任事業所の人身交通事故 令和7年10月末現在(暫定数値)

区 分		人身事故件数	死 者 数	負傷者数		
				重 傷	軽 傷	計
県下の全事故	令和7年	3,822	35	484	3,917	4,401
	令和6年	3,961	46	480	3,991	4,471
	増減 数	-139	-11	4	-74	-70
	増減 率	-3.5%	-23.9%	0.8%	-1.9%	-1.6%
安管事故	令和7年	325	3	33	338	371
	令和6年	285	4	31	281	312
	増減 数	40	-1	2	57	59
	増減 率	14.0%	-25.0%	6.5%	20.3%	18.9%
運管事故	令和7年	113	5	15	116	131
	令和6年	130	3	13	126	139
	増減 数	-17	2	2	-10	-8
	増減 率	-13.1%	66.7%	15.4%	-7.9%	-5.8%

※ 人身事故件数は、選任事業所が第1当事者となった事故の件数をいう。

※ 死者数・負傷者数は、その事故によって死傷した人数をいう。

特集⑨ 道路交通法等の基礎知識

(～飲酒運転に関する基礎知識～)

① 岡山県内の飲酒運転による交通事故の現状等

区分	人身事故件数	死者数	負傷者数	重傷	軽傷
				重傷	軽傷
令和6年	47	6	53	7	46
令和5年	43	3	48	10	38
増減数	4	3	5	-3	8
増減率	9.3%	100.0%	10.4%	-30.0%	21.1%

(※ 件数は原付以上の第1当事者の飲酒運転(酒酔い・酒気帯び運転)による事故件数、死傷者数はその事故による死傷者数をいう。)

令和6年中、岡山県内では飲酒運転による交通事故により、6人の尊い命が奪われたほか、53人の方が負傷されており、令和5年と比較すると、人身事故は4件増加し、死者数及び負傷者数も増加しています。
令和6年、令和5年の月別の飲酒運転による人身事故は12月が最も多発しています。

② 自転車に対する道路交通法の罰則適用

令和6年11月1日から自転車の飲酒運転について、酒酔い運転のみでなく、酒気帯び運転についても罰則が適用されています。

【酒酔い運転】……飲酒量やアルコールの検知数値に関係なく、アルコールの影響によって正常な運転ができないおそれがある状態で運転することをいいます。

【酒気帯び運転】…政令で定める一定基準(呼気1ℓ中0.15mg、あるいは血液1mℓ中0.3mg)以上のアルコールを身体に保有している状態で運転することをいいます。

③ 道路交通法による罰則・行政処分

酒酔い運転	酒気帯び運転	周辺者の罰則		使用者責任 (飲酒運転は勤務先にも責任が生じます)
罰則	罰則	車両提供者	酒類提供者・同乗者	
5年以下の拘禁刑 または 100万円以下の罰金	3年以下の拘禁刑 または 50万円以下の罰金	運転者が酒酔い運転 5年以下の拘禁刑 または 100万円以下の罰金	運転者が酒酔い運転 3年以下の拘禁刑 または 50万円以下の罰金	飲酒運転は、運転者だけでなく、車両提供者や酒類提供者、同乗者に対しても厳罰が科せられます。 また、自動車だけでなく、自転車に対しても罰則が適用されます。 飲酒運転の重大さをしっかり認識して根絶を図りましょう。
違反点数	違反点数	運転者が酒気帯び運転	運転者が酒気帯び運転	
35点 ➡ 免許取消 (欠格期間3年)※	呼気中のアルコール濃度 0.25mg/ℓ以上 25点 ➡ 免許取消 (欠格期間2年)※ 呼気中のアルコール濃度 0.15mg/ℓ以上0.25mg/ℓ未満 13点 ➡ 免許停止90日※	3年以下の拘禁刑 または 50万円以下の罰金	2年以下の拘禁刑 または 30万円以下の罰金	
※ 前歴及びその他の累積点数がない場合				

④ 自動車の運転により人を死傷させる行為等の処罰に関する法律による罰則

危険運転致死傷罪が適用されると、より重い罰則が科せられ、ひき逃げの場合、最長30年の拘禁刑が科せられます。

危険運転致死傷罪	
アルコールの影響により正常な運転ができない状態での人身事故	アルコールの影響により正常な運転に支障が生じるおそれがある状態での人身事故
罰 則(致傷)	罰 則(致傷)
15年以下の拘禁刑	12年以下の拘禁刑
罰 則(致死)	罰 則(致死)
1年以上20年以下の拘禁刑	15年以下の拘禁刑

笠岡運行管理者協議会の活動

交通安全啓発品(反射バンド)300本の寄贈式

11月6日(木)、笠岡警察署 署長室において、笠岡運行管理者協議会(会長 赤田博文氏)は、笠岡警察署長に、

交通安全啓発品(反射バンド)300本を

「今の季節、早く日が沈むので、この反射バンドを

交通事故防止に役立ててほしい」

として寄贈されたもので、

11月8日(土)午後6時頃、

地元ケーブルテレビの笠岡放送株式会社

にニュースとして大きく報じられた。

視聴世帯は、約2万6千世帯(笠岡市、浅口市、里庄町が対象)で広く交通安全の啓発を行った。



夜間、信号機のない交差点の右折時の注意点



Q1 どのような危険がありますか？

解答

- 夜間の信号のない交差点は、特に危険です。
また、「いつも通り慣れた道」で、安全確認に油断が生じやすい。
交差点に入る時の死角や自車の死角により、歩行者等を見落としやすい。
- 先を急ぐあまりに、対向のバイクを自転車と誤認識し、そのバイクが
予想以上の速度で交差点に接近することによる右直事故の危険があります。
- 対向車や右折先の進路前方に気を取られ、右折先の横断歩道付近の安全
確認を怠って横断中の歩行者等に気づかず、衝突する危険があります。

Q2 どのような運転をしますか？

解答

- 「いつも通り慣れた道」は、油断しがちです。思い込みは絶対にやめましょう。
急いでいても、対向車は何か、また、その速度や距離などの動静に注意し
て安全に右折できるか、よく見極めましょう。
- 右折先の進路前方のみでなく、その進路上にある横断歩道付近にも注意が
必要です。
横断歩道付近に歩行者や自転車などがいないか、目視等で確認しましょう。
横断歩行者・自転車があるときは、右折を開始してはいけません。
- 車にはブラー等の死角などもあります。
交差点を右折する際は、危険を予測して徐行するなどした上、しっかり前後
左右の安全確認を徹底し、慎重な運転をしましょう。

ここに気をつけよう

◎ 対向車が接近していると、急いで右折しまいがちです。そのため、横断歩道を渡ろうとする歩行者や自転車を見落とすことがあります。特に、夜間、街灯のない交差点などの見えにくい場所では十分な注意が必要です。

◎ 夜間、黒っぽい服装の歩行者や無灯火で走行する自転車は非常に見えにくくなります。そのような歩行者等を早く発見するために、必要に応じてハイビームを使用するなどして視界を確保することが大切です。

危険予知訓練を実施しよう(解答)

4ページに掲載した危険予知訓練の解答は次のとおりです。

懸賞付き
5,000円相当

交通安全クイズ

1 趣旨

この交通安全クイズは、協議会に加入している事業所の皆様に、機関紙「安全運転」に興味を持って読んでいただき、これを有効に活用していただくことで、事業所全体の交通安全意識の高揚を図ることを目的として行うものです。(※ 偶数月に問題を出題します。)

2 応募資格

各地区の安全運転管理者協議会又は運行管理者協議会に加入している事業所の役員及び従業員

3 賞品

正解者の中から抽選で10人に、5,000円相当のクオカードを進呈いたします。

賞品は当選者の氏名を付して、事業所宛てに発送します。

4 応募方法

岡山県安全運転管理者協議会連合会・岡山県運行管理者協議会連合会のホームページ

「<https://okym-ankan-unkan.gr.jp>」専用のフォーム

からご応募ください。その他のメール、電話、はがき等での応募はできません。



5 応募締め切り 令和7年12月25日(木)

6 当選者の発表

翌月号の機関紙「安全運転」に事業所名、当選者氏名を掲載して発表します。

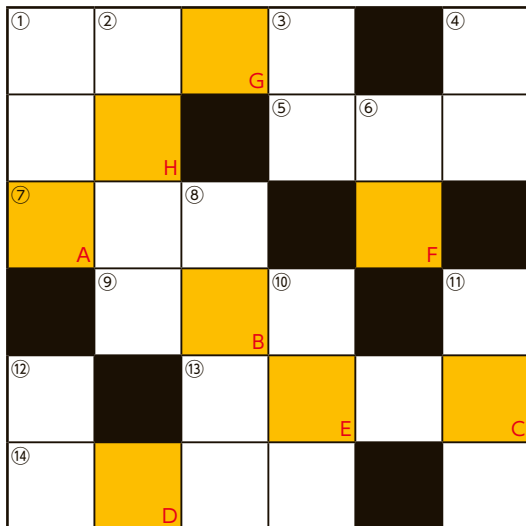
当選者事業所名は掲載しますが、氏名について掲載を希望されない方は、応募の際に、匿名又はペンネーム等の旨を明記してください。 ※ 2月号の場合には、翌々月の4月号に掲載

交通安全クロスワード

【問】: A~Hを当てはめて言葉を完成させましょう。

ヒント: 絶対してはいけないことです。

【解答】	A	B	C	D	E	F	G	H
------	---	---	---	---	---	---	---	---



【縦のカギ】

- ①価格や価値、数値を指す言葉。
- ②宇宙から地球に飛来する岩石。
- ③まだらな状態のこと。
- ④来年の〇〇は午(うま)。
- ⑥顔、陰、印に共通する読みは？
- ⑧木曜日と土曜日の間は〇〇日。
- ⑩坂本龍馬の出身地として有名な四国地方の県。
- ⑪日本で一番大きい大仏の名前(〇〇〇大仏)。
- ⑫料理にうま味を加えるために用いられるもの。

【横のカギ】

- ①ゲーム内で使ったり身に着けたりする武器や道具のこと。
- ⑤日本語では右、英語では？
- ⑦昔の人々の生活や活動の痕跡が残っている場所のこと。
- ⑨現金や貴重品を保管する倉庫または容器。
- ⑬ヨーロッパやアメリカなど西洋から伝わったお菓子の総称。
- ⑭個人が所有している土地のこと。

お知らせ] 機関紙「安全運転」11月号より、メールアドレスを登録された事業所への郵送を廃止しております。

令和7年度 運行管理者スキルアップ研修のご案内

岡山県警察と岡山県運行管理者協議会連合会の共催による「令和7年度 岡山県運行管理者協議会連合会スキルアップ研修」の開催を予定しています。

この研修は、交通事故防止対策を効果的に推進することを目的としているもので、協議会加盟の経営者や運行管理者等に受講料無料で、専門の部外講師による講演を聴講していただくこととしています。

安全運転管理者協議会加盟の事業所の安全運転管理者・副安全運転管理者等も参加可能としますので、ふるってご参加ください。

開催要領は、次のとおりを予定しておりますので、下記の申し込み方法によりお願いします。

記

① 研修の趣旨

この研修は、「物流の2024年問題」に対応するため、ドライバーの勤務環境の改善、運賃の適正化などに向けた関係法令の改正が行われており、これらの関係法令の改正に的確に対応し、時代の要請に沿った適切な運行管理を行うことで、事業所全体の交通事故防止対策を効果的に推進されることを目的としています。

② 開催日時 令和8年1月30日(金) 13時00分～17時00分まで

③ 開催場所 岡山市北区御津中山444番地3 岡山県運転免許センター 4階 大会議室

④ 受講料 無料

⑤ 申し込み先・お問い合わせ先

〒709-2192 岡山市北区御津中山443-3 岡山県運転免許センター安全運転学校内
岡山県安全運転管理者協議会連合会・岡山県運行管理者協議会連合会事務局
電話番号・FAX番号 (086) 724 - 4363
Mail: okayama.ankan.unkan.rengoukai@gmail.com
上記申し込み先へのMail、FAX、または所轄の警察署交通課を通じての申し込み等

⑥ 申し込み期限 令和8年1月8日(木)まで (※メールでの申し込みに関り、1月12日(月)まで)

⑦ 主な研修内容

(1) 開講

- ア 岡山県運行管理者協議会連合会会長の挨拶
- イ 岡山県警察本部交通部交通企画課長の挨拶

(2) 県下の交通事故発生状況等の説明～岡山県警察本部交通部交通企画課課長補佐

(3) 講演

- | | |
|----------------------------------|--------|
| ア 講師 厚生労働省 岡山労働局労働基準部 監督課 特別監督官 | 吉田 健男氏 |
| イ 講師 国土交通省 中国運輸局 岡山陸運局 主席運輸企画専門官 | 櫻井 康彬氏 |
| ウ 講師 独立行政法人 自動車事故対策機構 岡山支所 | 小林 祐介氏 |

(4) 質疑